

横尾氏を招いての講演会 予想上回る参加者

主催 ファミリークリニックブロック

「堺・介護1万人アピール」への賛同を訴えました



9月9日(火)夜6時〜7時30分 クリニック近くの蔵前町会館で「堺・介護1万人アピール」を広くつと講演会を開催。遺品整理業の代表である横尾氏を招いて「自死・孤独死から見えてくるもの」と題してお話してもらいました。当日は、健康友の会南花田支部、新金岡支部、クリニック職員以外に、ピラを見て来られた人や何より、地元の蔵前町自治会からの声かけも多く、予想を上回る54人の参加者でした。まず、ファミリークリニック影山所長のあいさつからスタート。

講演で横尾氏は「孤独死は、自殺者を上回る状況であり、教育問題にはことさら熱のこもった議論が繰り広げられます。今は参加者が4〜5人と少ないのが残念ですが、こちら『いつでも元気』同様、倍増目指して活動を続けていただけたらと思います。「継続は力なり」です。(鞍田 康子)

支部だより

こんにちは

「いつでも元気」班です

高石北支部

昨年支部分割をきっかけに、高石北支部で初めて出た班が「いつでも元気」班です。支部分割後初めての取り組みとして、班を作ろう！というところになりましたが、???が続くだけで、なかなか良い案が浮かびません。その時思いついたのが、保険医療研究所が毎月発行している「いつでも元気」です。

旧高石支部の頃「いつでも元気」は悩みの種。どうしても購読数が増えませんでした。支部分割して、4支部になったら少しは部数が伸びるかな?と思っていきましたが、それもイマイチ。そんな時、起死回生の打開策を提示してくださいました。高石北支部の支部長さん。「そんな、年間購読制にしたらええやん。読

む人も安いほうがええ!」この年間購読制を導入したおかげで、購読数は2倍に跳ね上がり、今年度は念願だった30部を達成することができました。という訳で高石北支部とは縁の深い「いつでも元気」で班を作ることになりました。

毎月第2金曜日14時半から友の家「きくら」で開催しています。「この写真が良かった」とか「ここは前に旅行に行きたよ」「患者の本音、これようわかる!同感や」など各自が家で読んで感じたことを交流し、意見交換。その中から社会情勢や政治問題にまで話題が及びます。元教職員だった支部長さんの影響も



年々、厳しくなっている。孤独死された人のほとんどが、もう少し前に誰かと繋がっていたら、亡くならないうで済んだ人たちだ」と強調されました。現実に起きている孤独死の実態を知って、「ビックリ、ショックでした。家庭介護を進める政府の政策の結果が...と頭がグラグラします」など感

想では、「知って良かった」この声がほとんどでした。誰かと繋がっている大切さが良く理解された上で、来年度からの介護保険制度の改善で「介護難民」をつくりださないためにアピール運動も訴えられ、帰りに数人の方が、賛同や意見広告に応じて下さいました。(南波 和代)

健康友の会みみはら旅行サークル 第20回バスツアーのご案内

美山かやぶきの里と海の幸満喫の旅

と き...12月7日(日)~8日(月)
集合場所...堺東・堺裁判所前
集合時間...午前8時(10分前には集合してください)
行き先...日本の原風景見学と温泉と魚料理満喫の旅
参加費...25000円(一泊4食付)安心のトイレ付バス
参加申し込みは、健康友の会みみはら事務局まで 電話072-244-8061
お問い合わせは、090-9614-4993(旅行サークル事務局井上)まで



秋たけなわの今日この頃、友の会旅行サークル会員・友の会会員の皆様におかれましては、お元気で過ごしの事と存じます。

さて、いよいよ秋から初冬へ、バスツアーに絶好の季節がやってまいりました。今回は、個人では行きにくい北近畿方面を訪れます。道中、美山かやぶきの里を訪ね日本の原風景を見学、「遍照寺」では、住職のありがたい法話をお聞かせし、玄武洞や出石城跡を巡り歴史を振り返るなど楽しさ一杯の旅を企画いたしました。この地方ならではの新鮮な海の幸に舌鼓。旅行サークル役員会が今回も自信を持ってお勧めいたします。バスツアーにご一緒に行きましょう。皆さん方のご参加を心よりお待ちしております。



無料 法律相談

健康友の会みみはらでは、堺総合法律事務所のご協力を得て「無料法律相談」を開催しています。30分間を限度に完全予約制で行っています。ご予約の上、ご利用下さい。

○毎月第4木曜日

開催場所 耳原老松診療所
開催時間 ①16:00~ ②16:30~
申し込み 072-244-8061

○毎月第2木曜日

開催場所 耳原鳳クリニック
開催時間 ①16:00~ ②16:30~
③15:00~
申し込み 072-275-0801(内線420)



安東 和子

縁側にお供えをして

高石市高師浜

和泉釣吉(83歳)

小さい頃は縁側にお供え物をしてお月見したのを覚えています。昔懐かしい思い出です。このよ

うなことは、未来を想像するとかがえられませんが、残念なことだと私は思います。

新病院待ち遠しい

堺区出島町

畠山裕充(22歳)

新しい病院の建設が家から見えます!どんな病院になるのが楽しみです!自分の生まれた病院の進化が待ち遠しいです。

子どもたちにとっては

北区新金岡町

速水英子(67歳)

支部の「たまり場」で紹介された新金岡支部でほとんどの行事に参加させてもらい、忙しい毎日を過ごしております。

私がひとり、家に籠もっていないかと心配する子どもたちにとっては、たまり場はありがたい存在です。追伸、今度絵手紙を応募します。

冷凍物をおいしく

中区深坂

長畑美智代(72歳)

サンマが不漁でかなりの高値になっているのですが、我が家は、鮮魚等はなかなか手が出ないので、冷凍物をおいしくいただいています。

針を使うこと

高石市千代田

大西敦子(40歳)

高齢者の方が、いろんなものを手先を使い作品化されているのを感じます。今の若者は、針を使うこともないでしょう。

季節を感じて

北区中長尾町

中島洋美(69歳)

クイズの答えを書いてみると、季節の移り変わわりを感じます。新しい病院が楽しみです。

疲れが出ないように

東区白鷺町

宮井保代(40歳)

暑い夏も終わり、朝夕は涼しくなったので、夏の疲れが出ないように気をつけたいと思います。



竹内 英子